

## はじめに

経済はますますグローバル化し、国際的な財の移動が活発化している。こうした流れの中で、我が国の国際航空貨物の取扱量も年々増加している。国際航空貨物量の増加の要因としては、企業の国際水平分業体制の進展による海外生産の拡充、サプライチェーンマネジメント（Supply Chain Management）を睨んだ物流体制の確立、製品製造の高付加価値化による航空利用の増大などが挙げられる。

こうした産業構造の変化が進む中で、航空市場の規制緩和による航空会社間の競争激化、アジア地域の大規模空港の整備による国内外空港間の競合等、我が国の空港整備を取り巻く社会経済環境は大きく変化している。

本調査では、以上の様な社会経済動向等を踏まえ、将来の空港・航空政策の検討のための基礎資料を得るために、国際航空貨物需要予測手法を新たに開発することを目的とする。